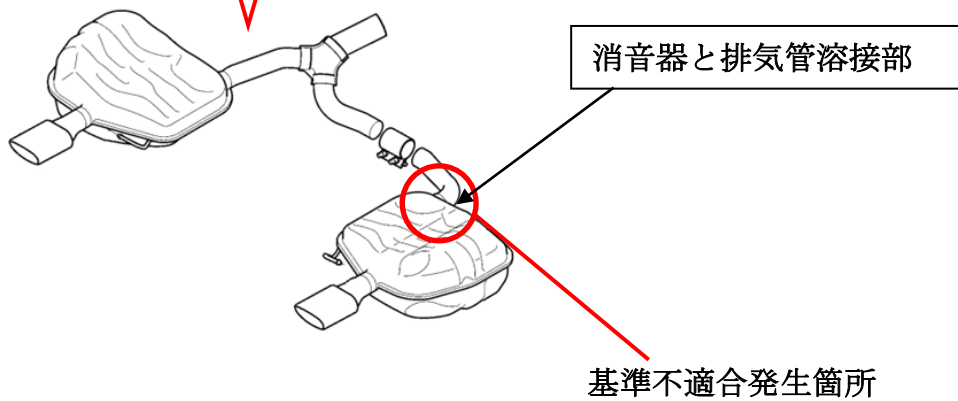


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

右側排気管の材質が不適切なため、排気管と消音器の溶接部の耐食性が不足しているものがある。そのため、溶接部が腐食し、走行振動等で溶接部に亀裂が入り、排気ガスが漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、後方の消音器一式を良品と交換する。

識別

運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に外—2386 のステッカーを貼付する。

注： ☐ は不具合箇所を示す。